



寒川町公共施設再編計画修正の概要

企画部 資産経営課

目 次

1	R7.3改定 公共施設再編計画改定版について（振返り）	3
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
2	修正の概要	5
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
3	本計画の改定に関する考え方	8
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

1 R7.3改定 公共施設再編計画改定版について（振返り）

公共施設再編計画改定のポイント

① 現行計画「9つの基本方針」の点検

- ・整備完了したもの、引き続き検討を要するものが混在 → **基本方針の見直しの有無について点検を実施**

② 個別施設ごとの対策実施内容の点検

- ・老朽化の進行による実施時期の前倒し
- ・再編計画対策実施費用の見直し、新たな項目の追加 → **計画のスケジュールや対策実施費用の点検を実施**

③ 新たな財政推計及び人口推計に基づく計画の見直し

- ・新たな財政推計、人口推計、見直しを図った再編計画対策実施費用に基づく財政シミュレーションの実施
→ **町立小中学校再配置の検討結果を反映**

1 R7.3改定 公共施設再編計画改定版について（振返り）

再編計画の基本方針 ～12年間（2025年～2036年）で実施すること～

- ① 消防広域化による分署の整備
- ② 公民館移転に向けての検討
- ③ 学校教育施設の再編
- ④ 学校教育施設の当面の対応
- ⑤ 地域集会所の方向性の検討
- ⑥ にぎわい交流創出ゾーンの検討
（将来に向けた役場庁舎の建替えの検討／健康・福祉拠点の整備の検討）
- ⑦ 定期的な推計値の見直しによる本方針の検証を継続

2 修正の概要

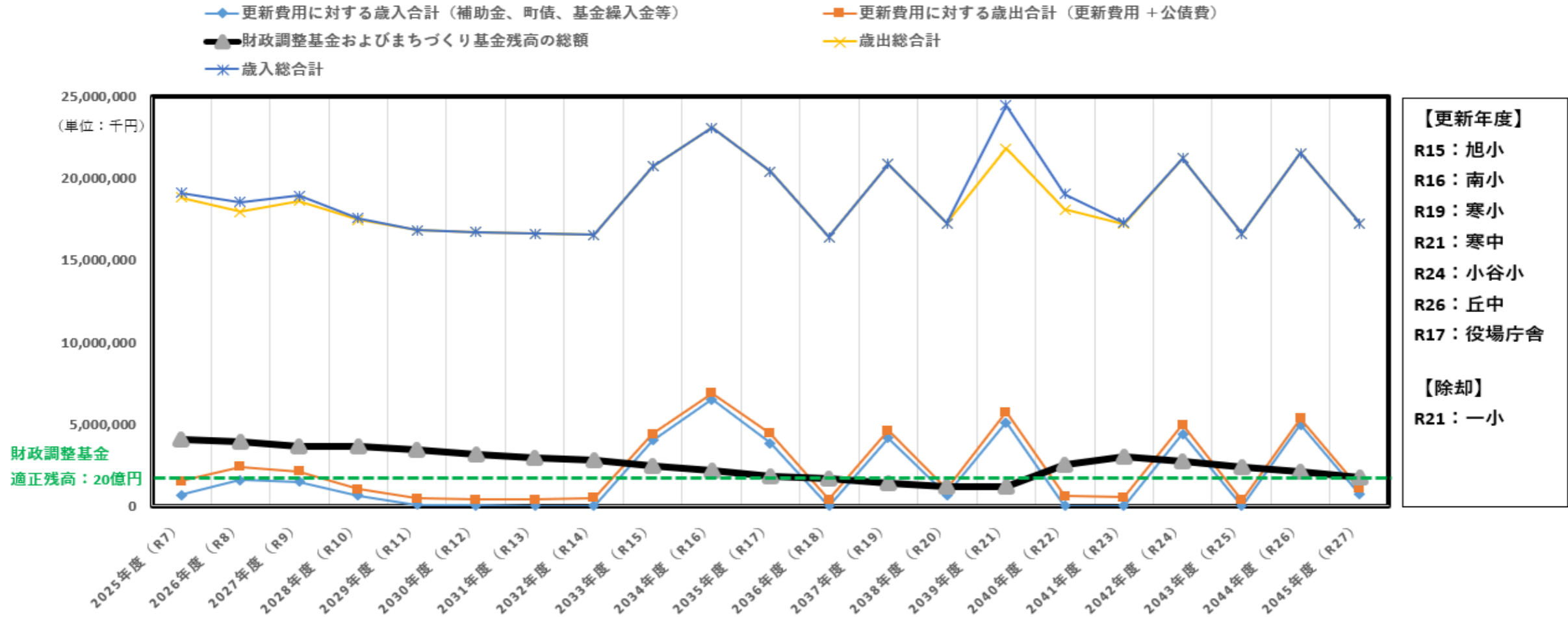
① 新規施設・設備の追加および財政シミュレーションへの反映

- ・ (仮称) 寒川町ストリートスポーツパークおよび (仮称) 相模川一之宮公園の整備
- ・ 昨今の猛暑に伴う学習環境改善、避難所機能向上のための小中学校への空調設備設置

② 令和6年度実績の反映

- ・ 貸出施設の利用率
- ・ 各施設の管理コスト状況

財政シミュレーションへの反映



- ・ 財政の健全性を表す「健全化指標」が現時点と比べて上昇し、財政負担が増加するが、学校適正化B案においても資金不足になることなく行財政運営を行うことができる。
- ・ 全ての学校更新を10年程度で行うこと、同期間に庁舎更新も見込むことで財政推計後の令和29年度から令和34年度に全ての償還が重なり、年間償還費は約18億円（令和5年度比+8億円）まで拡大する。
- ・ シミュレーション期間中の一部年度において、財政調整基金およびまちづくり基金残高が低下し、公債費も増加するため、厳しい財政運営が求められる。一方で、町債の償還が進み残高が減少し、将来負担額が減少することで、将来負担比率が低下して健全財政は維持できる。

財政シミュレーションへの反映

修正前(R7.3再編計画改定時)

(単位：千円)

No.	区分 (各R27時点)	推計値
1	歳入総額 (22年間合計)	412,915,618
2	歳出総額 (22年間合計)	406,973,504
3	財政調整基金および まちづくり基金残高の総額 (R27年度末)	2,530,537
	※推計期間中の最低残高およびその年度 R20年度	1,316,262
4	町債残高 R5比較 (7,262,706千円)	16,501,673 +9,238,967
5	公債費 (年間償還額) R5比較 (1,033,340千円)	1,698,009 +664,669
6	将来負担比率 R5比較 (△1.6%)	91.9% +93.5%
7	実質公債費比率 R4比較 (3.3%)	10.5% +7.2%

※No. 7は、個別要因として、学校給食センター建設に係る初年度即納金の影響で、6.4%と過大に算定されているため、令和4年度決算値との比較を掲載しています。

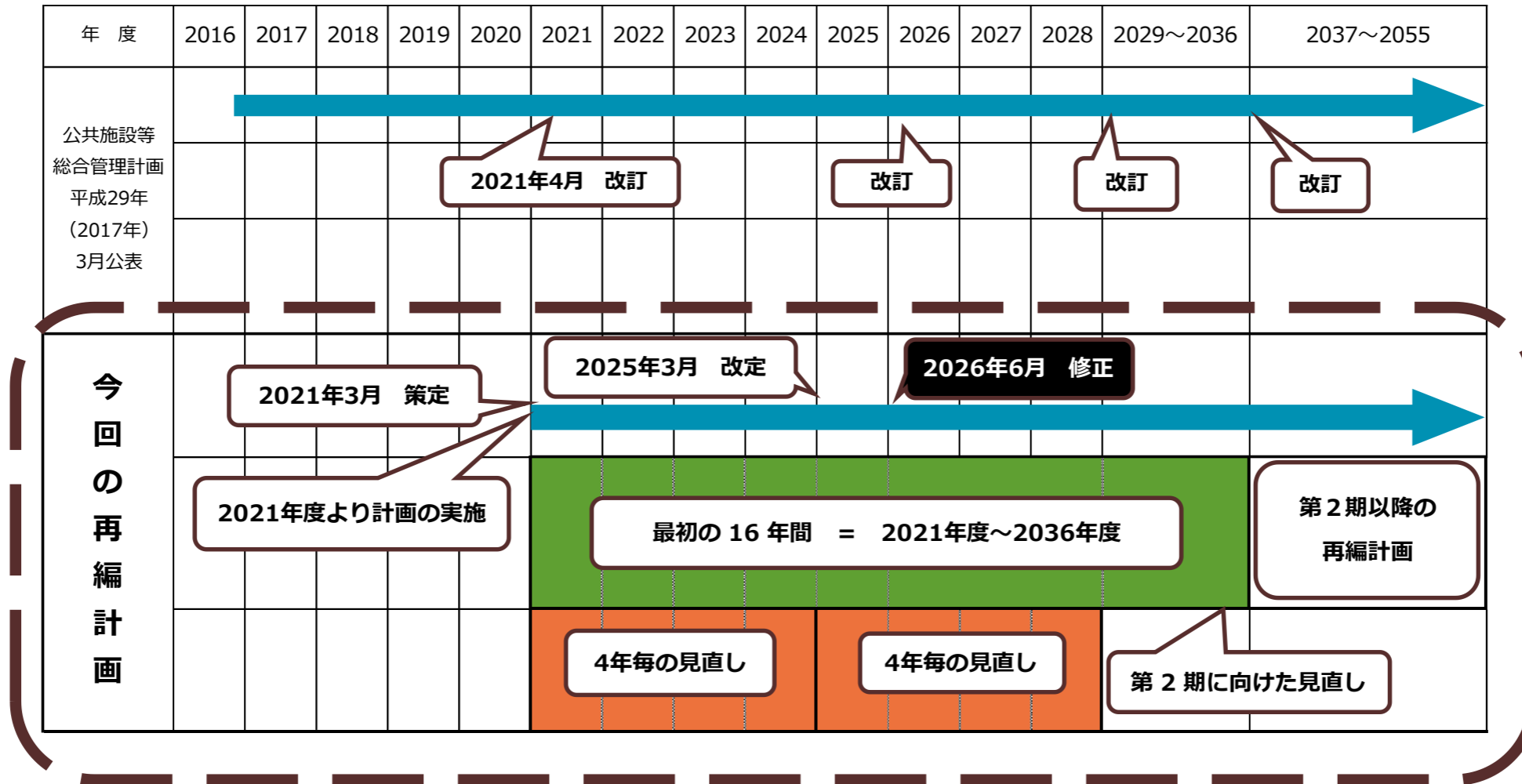


修正後

(単位：千円)

No.	区分 (各R27時点)	推計値
1	歳入総額 (22年間合計)	419,211,917
2	歳出総額 (22年間合計)	412,777,793
3	財政調整基金および まちづくり基金残高の総額 (R27年度末)	1,720,359
	※推計期間中の最低残高およびその年度 R20年度	1,167,898
4	町債残高 R6比較 (7,187,909千円)	15,914,245 +8,726,336
5	公債費 (年間償還額) R6比較 (989,087千円)	1,741,645 +752,558
6	将来負担比率 R6比較 (△10.7%)	73.5% +84.2%
7	実質公債費比率 R6比較 (4.5%)	11.8% +7.3%

3 本計画の改定に関する考え方



本計画の実現性を高めるため、「寒川町総合計画」や「財政計画」と整合性を図り、総合計画の実施計画期間にあたる4年間を一つのスパンとして、4年単位での見直しを行う。